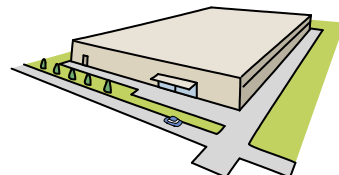


今年度最大人数！第4回自主研修会

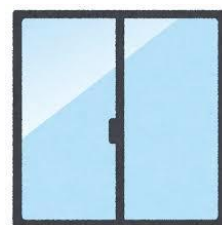
今回は、山本校長先生（西浦南小）、新美教頭先生（乙川中）、那須先生（北部中）、山岡先生（衣浦小）、鈴木先生、大谷先生、内藤先生（富木島小）、阿知波先生（大府小）、井口先生（半田中）、青木翔太先生（雁宿小）、宮下先生（加木屋小）、青木孝輔（新知小）の12名で行いました。今年度最大の人数で研修会を行うことができました。お忙しい中参加していただいた先生方、ありがとうございました。

【提案①】

山岡先生より、小学校3年社会科「工場ではたらく人々」の学習指導案を提案していただきました。校外学習で行く工場は、武豊町内にある「旭ガラス」です。自動車用ガラスや強化ガラスなど、シェアは日本のみならず、世界でも一位になるほどの大企業だそうです。その旭ガラスを通して、工場で働く人々について学習を進めるとのことでした。



この提案を基に、今回は主に、単元計画を話題としました。出された主な意見は、以下のようなものでした。



- ・導入部分にインパクトをもたせたい。子どもたちが「これについて知りたい。」「こんなことも調べたい。」と思えるような導入をさせるとよい。例として、ガラスに関わる実物を見せることや、地図から沿岸部の広大な土地には何があるのかと考えさせることなどが挙げられた。
- ・単元の最終目的を何にするのか。パンフレットなどは、3年生の児童には難しいとも考えられる。ポスターセッションや新聞なども考えられるが、まとめ方や発表のスキルを教えていく必要もある。
- ・見学に2回行く、もしくは、見学後に間を空けて、工場の方にゲストティーチャーとして来てもらうのはどうか。1回目の工場見学で、分かったことをまとめると同時に、疑問点も考えさせ、2回目の見学（もしくはゲストティーチャー）につなげていく。

山岡先生には、今回の自主研修会のために、短い期間で提案を作り上げていただきました。短期間で単元計画まで作り上げていただき、本当にありがとうございました。

なお、この授業は、知教研中学年部会の授業として、11月に行われる予定です。

【提案②】

青木孝輔より、道徳の授業の提案をさせていただきました。本実践のねらいは、「困った人を見かけた時にどのような行動をとるか考える」ことです。バスが走る中、荷物を持って辛そうなおばあさんを見た私の心情を基に、ねらいに迫っていきたいと考えました。

「本当の親切とは何か。」「席を譲らなかつた（譲れなかつた？）他の乗客は、本当に不親切だったのか。」などを考えさせてはどうかという意見をいただきました。その上で、この1時間で、子どもたちの中に“価値の変化”や“新たな価値観”をもたらしたいということも教えていただきました。

次回は講演会です！

10月14日（金） 18時30分から「東海市芸術劇場 1階ワークショップ室」にて、江南市立布袋小学校の土井謙次校長先生をお招きし、ご講演いただきます。

その後、太田川の「イソノサザエ」（会費4,000円）にて懇親会も行います。ぜひご参加ください。